

地域ネットワーク ニュース 第21号

内容

- 1 八戸市連合町内会連絡協議会
総会開催
……………1・2 ページ
- 2 八戸圏域住民活動保険のお知らせ
……………2 ページ
- 3 地域の活動紹介《多賀連合町内会》
15（いちご）プロジェクト
……………3 ページ
- 4 まちづくりインターン助成金について
……………4 ページ

▼はじめに

このニュースレターは、八戸市連合町内会連絡協議会での取り組みや八戸市内の連合町内会・町内会・自治会での活動などを紹介し、相互の情報共有や各町内会等での活動に役立てていただくこと、さらには、市民の皆さまにもお読みいただき、町内会の活動への関心を高めていただくことを目的に発行するものです。



令和元年度 八戸市連合町内会連絡協議会総会を開催

令和元年6月25日（火）、八戸グランドホテルにて、『八戸市連合町内会連絡協議会総会』が開催されました。

総会では、平成30年度事業報告、令和元年度の事業計画が、原案どおり承認されました。

今年度の町内会加入促進街頭キャンペーンは、ダイハツスタジアムで行う予定です。

⇒次ページに概要あり

令和元年度の取組み（主なもの）



1. 町内会加入促進事業

- (1) 町内会加入促進月間(9月)
- (2) 加入取次の実施
- (3) 不動産関係団体との意見交換会

2. 組織強化事業

- (1) 地域リーダー応援講座
- (2) 地域コミュニティ人材育成アカデミー
- (3) 38 地区連合町内会長による情報交換会

3. 普及・啓発事業

- (1) ホームページ運営
- (2) ニュースレター発行
- (3) 働き世代・子育て世代の意見交換会





令和元年度 町内会加入促進街頭キャンペーン概要



9月は『町内会加入促進月間』です。全市的に町内会の重要性や必要性の啓発を図りながら、加入の呼びかけを行っています。今年度はヴァンラーレ八戸ホーム戦に合わせたキャンペーンを予定しております。

日時： 令和元年9月29日（日） 11:10～12:30
（ヴァンラーレ八戸ホーム戦13:00～）

場所： ダイハツスタジアム（市川町市川後55-1）

- 内容：**
1. 競技場内にて開会式を実施
 2. 来場者に対する啓発グッズ配布、町内会加入の呼びかけ
 3. 横断幕やのぼり旗、いかずきんズ等による町内会加入PR
 4. 会場内大型スクリーンにおける町内会啓発動画のランダム上映



住民の皆さんのボランティア活動や 地域活動を保険で応援します！

～八戸圏域住民活動保険制度のお知らせ～

八戸市・三戸町・五戸町・田子町・南部町・新郷村・おいらせ町では、圏域住民の皆さんが安心してボランティア活動や地域活動を行うことができるように、活動中の思わぬ事故をサポートするため保険に加入しています！

1. 圏域住民の皆さんを広くカバー！

八戸市、三戸町、五戸町、田子町、南部町、新郷村、おいらせ町の住民の皆さんが対象です。

2. 保険料、加入手続き・名簿登録不要！

関係市町村が保険料を負担。住民の皆さんは支払う必要がありません。また、事前の手続きも不要で、事故が発生した時だけ手続きがあります。

3. 住民の皆さんに保険金が支払われます！

保険の対象となる事故の場合、住民の皆さんに保険金が支払われます。

お問い合わせは
市民連携推進課まで



八戸市、三戸町、五戸町、田子町、南部町、新郷村、おいらせ町の住民で、地域活動やボランティア活動を行っている方が対象です。

※祭りや運動会などの参加者一般は、保険の対象ではありません。

※各市町村外に居住し各市町村内で活動を行っている方も対象となります。

『地域の底力』実践

プロジェクト取組紹介

「15 (いちご) プロジェクト」

★多賀連合町内会★ (いちごを通じた農業の担い手育成と世代間交流)

これまで「地域の底力」実践プロジェクトに取組んだ地域を紹介していきます。



多賀地域の現状

多賀小学校では、3年生がいちごを通して農業について学習します。以前は小学校に栽培ハウスがあり、実際にいちごを育てる体験も出来ていましたが、道路工事の影響でハウスを撤去した今では、農家のハウスを見学するのみとなっています。

また、高齢化が進み、最盛期は地域に約 250 軒あったいちご農家が、今では 6 分の 1 程度にまで減ってきている状況です。



3つの目標を持ち地域が立ち上がる！

このような状況から3つの目標ができました。1つ目は、いちごを通じて子どもたちにこの地域の歴史、先人達の努力を知ってもらうこと。知ることによって地域への愛着や誇りに思う気持ちを育てていくこと。2つ目は、プロジェクトを通して世代間交流をすすめること。高齢者の活躍する場を創出し、地域の活性化を図っていくこと。3つ目は、これらの取組を続けるうちに、ものづくり、いちごを育てる楽しさを知った子どもたちのなかから、明日の農業の担い手が1人でも出ることにもつなげたい、ということです。



地域全体での取組み

具体的な取組み内容は、小学校と連携し、3年生の総合学習と併せて、いちごの収穫・苗植え体験などを実施することにしました。苗植え体験は、多賀小学校敷地内のガーデニングハウスを利活用することが出来ました。

さらに、生産者、地域住民と交流しながら苺に慣れ親しんでもらおうと、苺のお菓子づくり教室も開催しました。

今回実施した3つの事業は、すべて子どもを対象にした取り組みでしたが、何よりも子どもたちの笑顔が見たいばかりに周りの大人がみんな張り切っていました。

子どもたちにとっても、学びの場であると同時に、地域の大人たちとの交流の場になり、貴重な体験として思い出に残ることでしょう。



◆いちごの収穫体験◆



◆苗植え体験◆



◆いちごのお菓子づくり教室◆



次は“あなたのまち”が
取り上げられるかも！？
次号をお楽しみに！



ご活用ください！ 若い力を地域に！

まちづくりインターン助成金



まちづくりインターンとは 学生、高校生がまちづくり活動に参加すること



防災訓練・お祭り運営支援・
環境美化活動などの活動に参加した
学生・高校生に支払う交通費・謝礼
に活用できます。

お問い合わせは
市民連携推進課まで



申請期間

令和元年5月7日（火）から
令和2年2月28日（金）まで

※予算総額20万円の範囲内で先着順で決定し、助成します。

対象団体

八戸圏域内（八戸市、三戸町、五戸町、田子町、
南部町、階上町、新郷村、おいらせ町）に拠点がある
市民活動団体、地域コミュニティ活動団体
（町内会、子ども会、PTA等）

対象事業

平成31年4月1日から令和2年3月31日までに
八戸圏域内で行われる公益性のあるまちづくり活動のうち、
大学、短大、高専、専門学校、専修学校等の学生又は高校生が
ボランティアスタッフとして参加するもの
※すでに完了した事業も助成対象です。
※中学生は対象になりません。

対象経費

活動に参加した学生・高校生に支払う交通費・謝礼

助成金額

1回の学生・高校生の参加につき1人あたり500円以内、
1事業 合計10,000円を限度に助成

編集発行：八戸市連合町内会連絡協議会（事務局：八戸市総合政策部市民連携推進課）

電話番号：0178-43-9182 FAX 番号：0178-47-1485

電子メール：renkei@city.hachinohe.aomori.jp

八戸市 市連合

